



# お知らせ・災害情報

NUMBER

024

他教区  
18

合併号

管区事務所から被災地支援献金のお願いとボランティア募集のお知らせがありました。各教会で共有していただき、募金、支援活動などお気持ちのある方は直接ご応募くださいますようお願いいたします。

〈 管区事務所からのお知らせ 〉

(2019/11/08 付連絡の要約)

## 「台風19号等被災地支援献金」のお願い およびボランティア募集のお知らせ

### ■日本聖公会による「台風19号等による被災地支援金募集」の呼びかけ

- ・各教区に被災地支援金として募集を呼びかけ日本聖公会として取りまとめる。
- ・日本聖公会としての募金期間は2020年1月15日（水）まで。

\*教区注) 送金先や注意点など詳細については、管区お知らせ（添付1）をご覧ください。

### ■関係団体によるボランティアの募集案内のお知らせ

#### (1) アクトジャパンフォーラムによる

「千葉県南房総地域台風15号被災者支援ボランティア」

#### (2) 世界宗教者平和会議（WCRP）日本委員会と新宗連青年会の協働による

「台風19号（福島）災害復興支援ボランティア」

\*教区注) 添付の各団体フォーマット（添付2、3）で直接ご応募ください。

### ■世界宗教者平和会議（WCRP）からの物資提供の依頼

「台風19号（福島）災害復興」支援活動（主に発達障がい者施設）の一助とすべく

- (1) 車輛の提供（ワゴン車などの乗用車）
- (2) 什器の提供（事務機または学習机）

\*教区注) 添付4参照：上記物資の提供をご検討の方は、教区事務所までご相談ください

\*上記アクトジャパンフォーラムの活動の様子は、チャーチワールドサービス（CWS）のホームページ（<https://www.cwsjapan.org/> 国内災害支援）で発信されています。

### \*9月から1か月半、相次いだ自然災害について

9月9日、台風15号が関東地方に上陸し千葉県を中心に暴風災害をもたらしました。ついで10月12日に伊豆半島に上陸した台風19号は翌日にかけて関東および東北地方を通過し、豪雨によって氾濫した浸水範囲は去年の「西日本豪雨」を超える記録的な豪雨災害となりました。その大きな爪痕がまだ残るなか、さらに10月25日から翌日にかけて通過した低気圧によって千葉県を中心に関東地方、長野県、福島県や岩手県など広範囲にわたる豪雨災害となりました。多くの人命が失われた被災地では、今も深刻な被害から日常を取り戻すことができない方々がおられます。また、地域の農林水産業やインフラが甚大な被害を受け、復旧・復興が見通せずに困難と不安のうちにある方々がおられます。こうした被災地の方々を覚え引き続き祈ります。

日本聖公会の信徒・教役者・関係者のみなさま

## 「台風19号等被災地支援献金」のお願い およびボランティア募集のお知らせ

+主の平和がありますように

度重なる台風(15・19号)や大雨によって、各地に深刻な被害を及ぼし、被災地では復興の手がまだまだ必要とされています。日本キリスト教協議会(NCC)の加盟教派・団体およびチャーチワールドサービス(CWS JAPAN)で構成されています、アクトジャパンフォーラム(ACT Japan Forum)が、すでに館山市内に入って被災者支援のためのボランティアベースを構え、NPOやとエキューメニカルなネットワークによって支援に取り組んでいます。活動の様子はチャーチワールドサービスのホームページ(<https://www.cwsjapan.org/>)で発信されています。また世界宗教者平和会議(WCRP)日本委員会(理事長:植松誠主教)においては、福島県を中心にボランティア活動と物品提供依頼を始めようとしています。

ボランティア募集や物品提供依頼の情報も添付しておきますので、あわせてご協力をお願いいたします。

管区事務所主事会議としては、ひとまず緊急災害支援資金から50万円をアクトジャパンフォーラムへ送金し、「被災地支援献金」として全国に呼びかけることにいたしました。お送りいただいた献金は日本聖公会で取りまとめ、アクトジャパンフォーラムや被災した教会・施設のために用いさせていただきます。

「台風19号等被災地支援献金」と明記の上、下記の管区事務所の口座へご送金ください。(被災した施設や教会などの建物修復のためなど、ご指定がございましたらその旨をお知らせください。)

なお、日本聖公会としての募金期間は2020年1月15日(水)までといたします。以上、どうぞよろしくをお願いいたします。

2019年11月8日 日本聖公会 管区事務所  
宣教主事 谷川 誠  
総主事 司祭 矢萩新一

### 送金要領

①ゆうちょ銀行振替貯金:00120-0-78536

②銀行振込:三菱UFJ銀行飯田橋支店(普)4515547

※名義はいずれも「ニッポンセイコウカイ」です。

※「台風19号等被災地支援のため」等とご明記ください。

※郵便振替の場合はその受領証をもって、銀行振込の場合はその振込控えをもって領収書に替えさせていただきます。別に受領書を必要とされる場合はお申し出ください。

※銀行振込またはゆうちょ銀行の電信振替をご利用の場合は、送金内容を管区事務所までお知らせください。

**ACT ジャパン・フォーラム**  
**千葉県南房総地域台風 15 号被災者支援ボランティア募集**

9月9日に千葉を襲った台風15号の被災者支援のためのボランティアを募ります。主な作業内容は以下の通りですが、今回の台風19号通過後、また作業内容が増える可能性もあります：

- 瓦礫撤去
- ゴミの分別
- 住宅の片付け
- DIY系作業
- 屋根のブルーシート張り
- 地元NPO事務所周りの資料整理

必要な装備は、厚底の靴、動きやすい作業着、軍手等になります。

ボランティア受付フォーム	
申込者氏名	
年齢	
所属教会／団体	
連絡先（携帯番号）	
メールアドレス	
ボランティア活動 希望月日・時間帯	
参加人数	人（属性・男女構成等） *受入側の都合もあり、なるべくグループでの参加をお願いします。
ボランティア可能な作業 内容・得意分野・技能・ 持ち込み可能な資機材等	
移動手段 （車両の有無）	*車両乗り合いでお越しいただくと大変助かります。
ボランティア保険 加入状況	有 ・ 無 *ボランティア保険加入をお勧めします。 <a href="http://tokyo-fk.com/volunteer/madoguchi.html">http://tokyo-fk.com/volunteer/madoguchi.html</a>
宿泊希望	

	<p style="text-align: center;">有 ・ 無</p> <p>*10/1～千葉県館山市内の旅館がボランティア宿泊所になります： 小笠原旅館 千葉県館山市新宿 58 JR 館山駅より徒歩 10 分 電話 0470-22-0212 素泊まり一泊 2000 円／人（お風呂付、洗濯機無し） 周辺にコインランドリー、レストラン、コンビニ、スーパーあり。</p>
お問合せ・受付	<p>ACT ジャパン・フォーラム事務局 牧 由希子（CWS Japan） <a href="mailto:y.maki@cwsjapan.org">y.maki@cwsjapan.org</a> 070-3997-1292</p>

<p>台風 19 号 (福島) 災害復興支援ボランティア          Volunteer of WCRP &amp; SYL (V.O.W.S)          募 集 要 項</p>
--

## 1. 目的

被災者の方々や被災地域からの支援ニーズが増えている一方、ボランティアが足りない状況を考慮し、少しでも復興へのお手伝いをさせて頂く。

本活動は、世界宗教者平和会議 (WCRP) 日本委員会と新宗連青年会 (Shinsyuren Youth League) が協働して行う。V.O.W.S は「VOW (誓約、誓い、誓願)」の複数形を表し、宗教者、宗教団体に所属する信仰者を中心に構成される両団体 (WCRP、SYL) のメンバーが、お互いに被災地域復興のために誓いを交わし、一人ひとりが信ずる神仏、礼拝対象に誓願して、被災地の復興支援活動に参画するという意味が込められている。

## 2. 活動

## (1) WCRP ボランティア拠点

名称『郡山市 災害ボランティアセンター 芳賀 (はが) サテライト』

- ・住 所：福島県郡山市上野山 5
- ・開設場所：福島県立テクノアカデミー郡山駐車場内
- ・アクセス：JR 郡山駅から車で 10 分

\*尚、ボランティア拠点は、被災地の復旧状況により変更が想定されます。変更等が生じた場合は、ボランティアへ申込まれた方へ、適時、ご連絡申し上げます。

## (2) 活動範囲

- ・郡山市 (阿武隈川河川流域)

## (3) ボランティア内容

- ①災害ボランティア (家財の搬出や家屋の清掃)、②生活弱者への訪問ボランティア等

## 3. 宿泊場所

郡山駅周辺の宿泊施設 (災害ボランティアセンター周辺) を予定。宿泊状況などを確認した上で、申込みされた方へご連絡致します。

## 4. 集合・解散場所

○集合：活動日当日 (土曜日)、JR 郡山駅改札口に 8 時 30 分集合となります。

- ・第 1 次～第 3 次ボランティアの宿泊/夕食はご用意致します。
- ・災害ボランティアセンターで全体ミーティングを行い、活動内容、人員配置等を確認します。
- ・近隣の方で、災害ボランティアセンターに直接集合を希望される方は、事務局までご連絡ください。

○解散：16 時頃。災害ボランティアセンターにご集合頂き、解散致します。

\*乗用車等でお越しの方は、その旨を申込み用紙にご記入願います。

## 5. ボランティア登録資格について

所属する信者・会員で、体力に自信がある方（18歳以上）

※18歳未満の方が参加する場合は保護者同伴にてお願いいたします。

※18名を達した時点で締め切りといたします。

## 6. 活動日程

	ボランティア派遣日程（活動日）	申し込み締切日
第1次	11月16日（土）～17日（日）	11月11日（月）15時
第2次	11月23日（土）～24日（日）	11月18日（月）15時
第3次	11月30日（土）～12/1日（日）	11月25日（月）15時
第4次	12月5日（木）（日帰り）	12月2日（月）15時
第5次	12月12日（木）（日帰り）	12月9日（月）15時
第6次	12月19日（木）（日帰り）	12月16日（月）15時

※原則として全日程参加できる方を対象としています。

## 7. 参加費について

ボランティア参加費（宿泊、期間中の食事、ボランティアセンターまでの送迎）は無料とします。現地（集合場所）までの往復旅費は、各自負担でお願いいたします。

## 8. ボランティア保険

各自で、お近くの社会福祉協議会にて加入をお願いいたします。（天災Aコースをお勧めしています。）加入手続きが困難な場合は事務局にお問い合わせください。

## 9. 持ち物

野外での活動が中心となりますので、以下の持ち物をできるだけお持ちください。

作業着または作業のし易い活動的な服装（汚れてもよいもの）	カッパ（上下）、雨具
タオル	ヘルメット（持っている方のみ）
礼拝用具	長靴と踏み抜き防止のインソール
保険証（ボランティア保険証含む）	常備薬
着替え(防寒着)	ゴム手袋（軍手）
洗面用具	ゴーグル

## 10. お問い合わせ及び申込方法

参加ご希望の方は、申込書にご記入の上、WCRP 日本委員会事務局までご送付下さい。

◇送付先：

WCRP 日本委員会事務局（担当：有路、伊藤、清永、谷江）

〒166-8531 東京都杉並区和田 2-7-1 普門メディアセンター 3F

TEL：03-3384-2337 FAX：03-3383-7993 Email：rfpj-info@wcrp.or.jp

※申し込み締め切り：ボランティアを希望する各週の月曜日 15時まで

以上

## V.O.W.S 台風 19 号(福島)災害復興支援ボランティア

## 参加申込書

記入日： 年 月 日

フリガナ			
氏名(本名)			
所属団体			
生年月日 (西 暦)	年 月 日生 ___歳	性別	男・女
フリガナ			
現住所		〒 _____ 携帯電話 — — 電話番号( ) —	
緊急連絡先	フリガナ		
	氏名	続柄	
	住所	〒 _____ 電話番号( ) —	
Eメールアドレス			
特殊技能		例.介護士等の有資格者、ユンボ運転可。チェーンソー使用可。	
ボランティア参加希望日 ※○で囲んでください。			
1. 11月9日(土)～10日(日)		3. 11月23日(土)～24日(日)	
2. 11月16日(土)～17日(日)		4. 11月30日(土)～12/1(日)	
参加当日の交通手段(○をお付け下さい)			
① 電車 ② 高速バス ③ 自家用車 ④ その他の交通手段 ( )			
その他(健康状態や特殊技能などをご記入ください)			

\* 送付先 WCRP 日本委員会事務局

FAX: 03-3383-7993 または E-mail: rfpj-info@wcrp.or.jp

台風 19 号（福島）災害復興支援 〈物品供給〉お願い
--------------------------------

## 1. 目的

台風 19 号の被災により WCRP の関係団体から物資支援の依頼があり、可能な限り、復興へのお手伝いをさせて頂きたいと願っております。

被災地で通常の生活や関係団体の活動継続を促進するために、〈物資提供〉を以って、被災地の復興支援活動の一助とさせていただきます。

## 2. 物資依頼内容

## (1) ワゴン車などの乗用車の提供

- ・ご存知のように、今回の台風 19 号の影響で約 10 万台の乗用車（ワゴン車等）が被災にあい、廃車を余儀なくされております。その現状を鑑み、各宗教・教団、教派・宗派で提供して頂ける「車」があれば、被災地への支援としたいと存じます。

○使用用途：発達障がい者施設などの利用者の送迎。

福島県内で広域に活動している団体の移動手段 等

## (2) 事務机または学習機の提供

- ・発達障がい者（主に自閉症）が通う作業所の 1 階が完全に冠水したため、使用できる什器、特に机が不足しております。彼等には、自分の作業空間が必要な為、各宗教・教団、教派・宗派で提供して頂ける「事務机や学習机」があれば、被災地への支援としたいと存じます。

## 3. お問い合わせ及び申込方法

上記の車輛・什器のご提供が可能な場合は、WCRP 日本委員会事務局までご連絡を頂ければと存じます。

◇連絡先：

WCRP 日本委員会事務局（担当：有路、伊藤、清永、谷江）

〒166-8531 東京都杉並区和田 2-7-1 普門メディアセンター 3F

TEL：03-3384-2337 FAX：03-3383-7993 Email：rfpj-info@wcrp.or.jp

以上